

令和3年3月19日

保護者各位

ムンバイ日本人学校 校長 高堂昭則

インドの新型コロナウイルス感染症の状況及びムンバイ日本人学校の運営について

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。現在、保護者の皆様におかれましては、渡航や入学の準備でお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

現在のムンバイ市の新型コロナウイルス感染症の状況、及びブリアンムンバイ市政府教育局 (BMCED) より出された新たな命令についてお知らせします。

本校は、日本国政府により認可された日本人学校であり、BMCED の管轄下にはありませんので、今のところ保護者説明会でお話させて頂きました通り、オンキャンパスでの授業再開に向けて準備を進めております。ただ、今後の第2波の広がり方によって夜間外出規制、ロックダウン、ビルのオーナーからの要請等が出された場合、感染予防の観点からオンラインでの授業実施も余儀なくされることが考えられます。本校といたしましては、オンラインでの授業実施も視野に入れて準備を進めていきたいと考えています。

オンキャンパスでの授業実施の際には、ホームページに掲載させて頂きました、新型コロナウイルス感染予防マニュアルに従って、十分な対策を行っていきたく思いますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

<インド全土の新型コロナウイルス感染症の状況について>

9月中旬のピーク時に比べ、2月上旬迄急速に新規感染者数が減少し、ピーク時の11%にまで減少していました。しかし現在は、電車運行の再開や国内航空便の増加等により第2波の感染者増加傾向が続いております。

<ブリアンムンバイ市政府教育局 (BMCED) から発表された命令>

ムンバイの学校の教師および教師以外のスタッフに対し、追って指示があるまで自宅で仕事をするようにという新たな命令を出しました。BMCEDによると、3月17日以降、12年生までのすべての学校で、職員に自宅での勤務を要請しなければならないとしています。この新しい命令は、ムンバイで新たな感染症の波と戦っている中で出されたものです。BMCEDは命令の中で、e-learning (オンライン授業) も自宅で行わなければならないと述べています。

<参考> BMCED : Brihanmumbai Municipal Corporation Education Dep
ブリアンムンバイ市政府教育局

問い合わせ先 ムンバイ日本人学校 教諭 矢沢 洋一

e-mail mumbai-japanese-school@bjs.net.in